

一般財団法人 地図情報センター
令和2(2020)年度事業報告
(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

一般財団法人化し、8年目となった令和2年度は、実施事業（公益）や、受託事業などを堅実に行なったが、新型コロナウイルス感染拡大とそれに伴う緊急事態宣言発出により、巡検やセミナーの中止、関連学会の中止、委員会開催の中止などの影響を受けた。

今後もICTを活用したリモート事業などの新事業開発、既存事業の再検討、業務の効率化など、社会変化やコロナ後に対応した体制確立に努力したい。

I. 地図学・地理学に関する研究（含地図・地理教育）

1. 地図および地図資料の情報化のための調査研究

わが国における地図の総合的情報化を目指し、研究会・委員会を開催、継続した。

2. 電子情報としての空間データの研究

空間情報科学としての地図情報のあり方や、当財団としての今後の取り組み方を調査し、ホームページ利用の方法や、他の団体とのネットワークのあり方を検討した。

3. 所蔵地図データベースの作成

所蔵する地図、地図資料のテキストデータベース及び一覧表作成作業を継続して行った。同時に所蔵地図目録の整備を行った。

4. 地域の変化に関する情報の研究（AiN）

地域の環境変化、国土の変化等に関するデータベース「地域情報ニュース」を作成した（令和2年度実績3,044件、累計78,843件）。

5. インターネット関連事業の充実

ホームページのモバイルファースト化を推進した。平成25年度から入会用ページを、令和元年度からスマホ用入会ページが稼働し、スマホ経由での入会、バックナンバー購入が可能となり、ほぼ全ての入退会・書籍購入がホームページ経由となった。

今年度は4名（うちスマホ2名）の入会者を獲得するとともに「地図情報」バックナンバー等44冊販売した。サイトの安全性を高めるため、令和元年9月から完全SSL/TLS化を行っている。

6. 研究のための関連内外学術団体との連携協力

日本地図学会、ICA他の学術団体や民間団体との連携協力を行った。

日本地図学会夏の定期大会・地図・図書展示は中止となった。

7. 実践マップスキル研究会ほか、受託事業の実施

令和2年度の実践マップスキル研究会は中止となった。

8. 市販書籍の編集・発行

・「地理統計2021年版」の国旗解説・国別資料の作成を行った（令和3年2月25日、帝国書院発行）。

・「国と国旗ハンドブック2020/21」を発行した（令和3年2月1日発行の地図情報の付録）。

Ⅱ. 地図・地図資料の普及・啓発および地図・地理を主とした教育の振興

1. 地図・地図資料に関する知識の普及・啓発活動

- ・第22回鳥取県「鳥取県児童生徒地域地図発表作品展」の開催を後援した。当財団から奨励の賞状と記念品の授与を行った。（令和2年12月）
- ・多摩市第24回「多摩市身のまわりの環境地図作品展」は中止となった。
- ・「国際地理オリンピック」の開催を後援した。

2. 地図・地図資料の普及・啓発のためのフィールド研究会およびセミナーの開催

- ・令和2年度の巡検・セミナーは中止となった。

3. インターネットによる情報提供

財団発行の各種出版物などをインターネットで提供・告知し、5件の問い合わせがあった。当ホームページには1日当たり約300名（令和3年5月）の来訪者があった。“地図情報”でのGoogle検索順位は5月19日現在で5位。

Ⅲ. 地図資料室の運営

1. 地図・地図資料の収集

地図・地図資料については、寄贈図書・CD-ROM等約15点を追加した。

2. 地図・地図資料の管理・運営

当財団所蔵の地図・地図資料の分類、整理を引き続き行った。

3. 地図・地図資料の提供

研究会員、一般に対して原地図資料の情報提供・閲覧等を行なった。

Ⅳ. 地図・地図資料の普及・啓発および地図・地理を主とした教育関係出版物の刊行

1. 「地図情報」の刊行

研究機関誌「地図情報」Vol. 40 No. 1～4を編集刊行した。

- ・令和2年5月15日 通巻153号 No. 1「地図と地理で知る神戸」
- ・令和2年8月1日 通巻154号 No. 2「色彩と地図」
- ・令和2年11月1日 通巻155号 No. 3「地図と博物館・図書館」
- ・令和3年2月1日 通巻156号 No. 4「2022年「地理総合」スタート」

2. 「地域情報ニュース（AiN）」の発行

月刊「地域情報ニュース」CD-ROMによる情報提供を行った。（Vol. 32 No. 1～12）
13社14冊

3. 「ICICニュース」の発行

ニュースレター「ICICニュース」を刊行した。（季刊 No. 93～96）

4. 一般向け出版物の発行

- ・カレンダー発行は諸事情により実施できなかった。

5. 「国立地図学博物館」設立推進活動を継続した。

V. 受託事業等

平成21年度から帝国書院をはじめとする受託事業を拡充させている。令和2年度は以下の受託を行った。

- ・「地理統計2021年版」の国旗解説・国別資料作成
- ・「全国児童・生徒地図展ポスター」とHP制作
- ・帝国書院ホームページ更新および新規制作受託
- ・「教科書補正資料2021」冊子制作補助
- ・「定期刊行物 更新情報・新聞スクラップ原稿」作成
- ・「階」付録ポスター作成、冊子制作補助
- ・各種広報業務

VI. 人事

令和2年6月19日に開催された定時評議員会で以下の人事が決議された。

- ・理事：進藤 誠氏 就任
- ・監事：本田大作氏 就任、鈴木純子氏 退任
- ・評議員：緒方律郎氏、岩田淳一氏、新井洋行氏 就任
関口秀紀氏、大澤春雄氏、佐藤 清氏 退任
- 顧問：関口秀紀氏、鈴木純子氏 就任

評議員：田代 博氏、令和3年2月19日逝去

顧問：井口悦男氏、令和3年3月30日逝去

VII. その他（監事監査・理事会・評議員会、委員会等）

1. 理事会・評議員会等の開催

- ・令和2年6月2日 監事監査
- ・令和2年6月5日 第1回理事会（決議の省略）
- ・令和2年6月22日 定時評議員会
- ・令和2年6月22日 第2回理事会
- ・令和3年3月18日 第3回理事会

2. 常任理事会の開催

- ・令和2年度の常任理事会は開催せず。

4. 各委員会の開催状況

令和元年度は以下の委員会を開催した（○数字は回）。

編集委員会

- ・令和2年5月21日①
- ・令和2年6月10日②
- ・令和2年7月8日③
- ・令和2年9月9日④
- ・令和2年10月7日⑤
- ・令和2年12月2日⑥
- ・令和3年2月10日⑦
- ・令和3年3月18日⑧

行事委員会

- ・令和2年度の行事委員会は開催なし。

事業委員会

- ・令和2年度の事業委員会は開催なし。

経営組織委員会

- ・令和3年1月19日の第1回経営組織委員会は文書方式で開催。

※当財団の公益法人コード 略

※当財団のD-U-N-S Number（電子商取引企業識別コード）略

※事業報告付属明細書はなし（明細は事業報告書内に記載）。